

地域観光を担う！

福島県浜通り多言語ガイド育成プログラム

参加者募集！

地域観光の未来を共に創る人材を育成します。

世界で唯一、複合災害を経験した福島でしか得られない「ホープツーリズム」を通じて、実際に福島に来て見てもらうことで、風評払拭と風化防止を図り、浜通りの魅力発信と誘客拡大を目指します。本プログラムでは、震災・復興・地域文化への理解を基に、来訪者目線で語れる信頼性の高い多言語ガイドの育成を目的とし、理論だけでなく現場で即戦力となる『伝える力』と『つなぐ力』を重視します。座学3回とフィールドワーク2回を通じて、浜通りの歴史や現状を正確に理解するとともに、地域旅行商品を題材とした実践的な英語ガイド研修も行います。

研修概要・対象等

- 場 所** 福島県浜通りエリア（オンライン＋現地）
- 対 象** 観光・地域ガイドに興味のある方（定員20名まで）
- 費 用** 原則無料の研修ですが、現地集合にかかる交通費など一部ご負担をしていただく場合があります。

研修講師



スワスティカ・ジャジュ

インド・ニューデリー出身。東北大学での研究と並行して日本語指導に携わる。現在はF-ATRAsマネージャーとしてインバウンドツアーや国際交流事業を企画・実施し、浪江町で英語教室の講師も務める。



バネルジー・トリシット

インド・ムンバイ郊外出身。東北大学在学中に観光アンバサダーや学生英語新聞の創刊、高校生への科学指導などに携わる。現在はF-ATRAsでツアー開発、言語支援、市場開拓などを担当。

スケジュール ※3回目以降の日程は参加状況などを鑑みて決定いたします

- 第1回（8月26日 9:00-12:00）：オンライン座学（研修の目的やゴールの説明・基礎理解など）
- 第2回（10月4日 ※時間は後日お知らせします）：フィールドワーク①（現地体験・情報収集など）
- 第3回（11月頃）：オンライン座学（実践練習・スキル向上など）
- 第4回（12月頃）：フィールドワーク②（B2Bプレゼン研修など）
- 第5回（1月頃）：座学（総括・最終発表）

プログラムの特徴

実践重視のカリキュラム

- 現場で必要とされる言語運用力・異文化対応力を体得。
- 20名限定の少人数制で、個別フィードバックを充実。

充実したフィールドワーク

- 双葉町や相馬・いわきでの現地体験。
- B2Bプレゼン研修や実践モニターツアーも実施

特別講師（第2回目研修）

ラウラ・ウーリー・ドミンゲス

ラウラ・ウーリー・ドミンゲスさんは、英語・スペイン語のネイティブスピーカーであり、日本語にも堪能なトライリンガルの翻訳者です。文学翻訳を専門とし、カスタマーサービスやホスピタリティ分野での経験も豊富です。

現在、茨城県大洗町にてCIR（国際交流員）として活動しながら、日本や日本文化に関する研究・文化紹介活動を行っています。



お申込み

募集参加ご希望の方は、右記二次元コードの応募フォームからお申し込みをお願いいたします。フォームからの登録が難しい方につきましては、下記よりメールでの問い合わせをお願いします。



【8月21日締切】

主催 問合せ

主催：福島県観光交流課 / 事務局：福島県観光物産交流協会

企画・運営：一社双葉郡地域観光研究協会（担当：山根・スワスティカ・トリシット）

kenshu@f-atras.jp / 070-5074-9804